

## 校長室から応援メッセージ(1)

令和6年5月10日(金)

### 「人生のB地点」

皆さん、こんにちは。山梨予備校での生活が1か月近く経過しようとしています。今の皆さんは、勉強の成果があがっているのか不安になったり、勉強の進め方に迷いが出てきたりしている時期かもしれません。知ることが増えるからこそ知らないことが新たに増えるのです。不安をもつということは、勉強していることの現れなのだと言えます。

何事も計画的に、人生までも計画的に、という傾向が強い中、大学受験も計画的な勉強が推奨されます。しかし計画的ということに意識がとられると、内容が難しく、という足踏みでなく、予定通りに進まないことの焦りがまず意識を占領してしまいます。進み具合が気になり、演習問題が自分にとって疎遠なまま目の前を通り過ぎていきます。

知性は探究すること自体を好みます。探究心を解放しましょう。勉強していくと、たくさんの疑問が生まれます。数学で三角形ABCをイメージしながら、ベクトル $AB + \text{ベクトル}BC = \text{ベクトル}AC$ と学びます。ゴールは同じでも、Bという世界を見るのと見ないのとでは随分違うのに、それなのに同じ、ってどういうことなのでしょう。気になった私は…

ベクトルに人生の道を重ねてみます。仮に人生のC地点に立ち、そこからA地点を振り返るとして、直接振り返るよりも、たくさんのB地点を経由して振り返る方が優しく柔らかく振り返ることができると思います。人生のB地点こそ人生の豊かさなのではないか。探究とも言えないささやかな探究ですが、ベクトルの世界を親しく感じた次第です。

受験勉強は時間的な制約があります。毎日の勉強の中に自分だけのちょっとした、ささやかな探究を差し込むことをお勧めします。ささやかな探究は、ときに計画的に進める受験勉強をしのぐ勢いと力強さを発揮します。これから少しずつ暑くなる時期ですが、問題とにらめっこする合間の探究に自ら苦笑いするしかなくても、それでも机に向かい続けてください。仲間がニヤニヤしていたら暑さのせいでおかしくなったと思わず、事情を察してあげてください。皆さんの健闘を祈ります。